

(第7号様式の2)

事業報告書

(※必要に応じて枠を広げてご記入ください。)

1 事業名	ここままおきなわ
2 事業期間	2025年8月～2025年12月
3 事業内容	<p>具体的な内容 (いっどこで何を実施したか等)</p> <p>◆ここままタイム交流会 3回実施 (専門家とママが安心して交流できる場) 開催場所：ていりる那覇市</p> <p>8月29日 管理栄養士と話そう 講師：管理栄養士 仲尾次えりか 参加人数：7名 内容：ママの身体に費用な栄養素・時短・簡単味噌玉作り、離乳食の進め方 託児：保育士しほ ファシリテーター：安座間さゆり</p> <p>9月25日 米粉おやつ講師とおやつを作って話そう 講師：金城りょうこ 参加人数：8名 内容：火を使わず米粉マフィン作り、米粉の栄養、保存方法 託児：保育士しほ ファシリテーター：生田りさ</p> <p>10月29日 助産師と話そう 講師：助産師 吉澤早苗 参加人数：7名 内容：卒乳のタイミング、性教育 託児：ちはる ファシリテーター：安座間さゆり</p> <p>◆産前産後ここままフェスタ 11月8日実施 妊娠期～未就学児家庭を対象 孤育て防止と産前産後の不安軽減、専門家無料相談ブース配置、交流 開催場所：沖縄県総合福祉センター (ゆいほーる) ステージ・マルシェ・那覇市子育て支援関連情報掲示 ※託児3名常駐</p>

	<p>◆産前産後ここままフェスタ 11月8日実施 開催場所：沖縄県総合福祉センター1階ゆいほーるロビー・ゆいプラザ 対象：妊娠期～未就学児家庭 目的：孤育て防止と産前産後の不安軽減、専門家に相談できる場。地域で子育てを応援</p> <p>内容：専門家（助産師・理学療法士・リトピュア子育て相談）無料相談ブースの配置。手形足型（保育所関連企業）体験やフォトブース設置。ステージにて小児科医ミニ講話・消防士による応急救護レクチャー、リトピュア体験、はいはいレース、よちよちレース実施。 そのほか、子育て情報（ベビーシッター利用方法・那覇市子育て支援センター一覧、産後ケア施設情報）掲示 保育園児の家族の似顔絵（協力園7カ所）掲示</p> <p>託児3名常駐</p>			
4 達成目標と達成度	達成目標（事業計画書と連携させる）	目標数値	実績値	達成度（%）
	<ul style="list-style-type: none"> ・ここままタイム交流会 8月～10月 ・産前産後ここままフェスタ 	<ul style="list-style-type: none"> ・33名 ・200名 	<ul style="list-style-type: none"> ・21名 ・600名 	<ul style="list-style-type: none"> ・63% ・100%
	<p>結果に至る理由、気づき、検証等</p> <p>◆ここままタイム 当初予定の場所から畳間のあるているるへ変更により参加人数最大10名→8名へ変更。ママとお子様をを合わせると最大16名、運営及び託児スタッフも含め会場の広さや話しやすい距離感にあり雰囲気もよく適切な人数であった</p> <p>お客様の声 「心が楽になった」 「ともて心地が良く不安や疑問を知ることができた」 「他のママとの交流でき、赤ちゃん同士の交流も良い刺激となった」 「悩みや不安を共有でき一人じゃないと思えた」 「米粉おやつが簡単に作れて驚いた」 「充実した時間だった」</p>			

◆産前産後ここまふェスタ

当初予定の場所から沖縄県総合支援センターへ変更。ゆいホール、ゆいプラザ（外）でイベントだったため、駐車場から少し離れていることもあり安全面も確保できた。結果、外と室内を行き来して一日中楽しむ親子の姿が多くみられた。

お客様の声

「助産師さんに話せて、母乳相談もできてよかった」
「直接助産師さんに話せる機会が少ないのでとても良かった」
「アットホームな雰囲気で居心地がよかった」
「理学療法士の方に骨盤ケアや家できるストレッチを教えてもらい
施術後身体が軽くなった」
「私の産前産後のときもこんなイベントあったら良かったな」
「未就学児と生後5か月の子を一人で連れていったが運営の人やマルシェの方が気にかけてくれてとても嬉しかった。一日中楽しめました。」
「子どもたちの描く似顔絵や歌にとっても優しい気持ちになれた」
「また開催してほしい」

パパの声

「子どもイベントで遊ばせながらパパ同士子育てに関する話しができた」
「なかなかパパ同士話す機会がないので新鮮でたのしかった」
「外で広々遊べたり、こども食堂のお姉さんが遊んでくれたり、いろんな人が声をかけてくれて居心地がよかった」
「小児科の話や応急救護レクチャーを実際に体験でき子育てを考える機会が増えよかった」
「リトピュア体験に参加し、他のパパも多く安心した。親子の触れ合いが出来てよかった」
「助産師に抱っここの仕方を教えてもらえてよかった。なかなかパパが相談できる機会がないのでイベントだと気負いせず話せるのが良い」
「パパも参加しやすい雰囲気だった」

と沢山の声が届きました。
安心して親子で参加できる場、満足度も高いイベントとなった。

<p>5 事業の成果</p>	<p>事業を実施したことで得られた結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者に及ぼした影響 「ママたちの頑張る姿を見て自分も頑張ろうと子育てに前向きになれた」 「ママになっても一人じゃないと感じられた」 「パパ同士も交流できる機会ができ、パパも学びと繋がりが必要だと思った」 「子育てを応援する企業や人がたくさんいることが嬉しかった」 「身近に相談できる人や場、支援施設の情報を知ることができた」 <p>イベント会場ロビーに提供されたおさがり用品（60cm～120cmの衣服やベビー用品、靴など衣装ケース4つ）を無料提供。50%を必要とする家庭へ譲渡できた</p> <ul style="list-style-type: none"> ・連携機関、協力者に及ぼした影響 <p>協力保育園7園 保育園と地域の繋がりを実感できる機会となった 「ママが主催のイベントだったこともあり、安心して園児と一緒にイベントへ参加することができた」「地域との繋がり、子どもたちの体験の場ができて嬉しい。また次回も声をかけてほしい」</p> <p>協賛企業 企業が求める子育て世帯とイベント来場者がマッチングにつながった 「ママの働き方アンケートを初めて手法で行い不安もあったが、57名と予想以上に多くブースに立ち寄っていただけ、イベント開催後のお仕事説明会への参加に繋がった」 「宅配新規契約目標10件に対し13件成約に繋がり、その場加入もあった」</p> <p>連携機関 子ども食堂 100食配布目標に対し130食配布できた 「イベントブース出店ということもあり、気軽に立ち寄っていただけた」 「子ども食堂の存在や周知される効果もあった」</p> <p>地域、コミュニティに及ぼした影響 開催地域の石嶺地域の子育て世帯へイベントの存在を知らせ、産前産後ケアの大切さや安心して人と人の顔が見える関係とつながりの場ができた 「子どもが多い地域なので、手薄になっている子育て支援を若い世代が積極的にしていることが有難い。このような活動や気軽に立ち寄れる場をどんどんやってほしい」</p> <p>協力出店者 毎月開催しているKARIEマルシェ出店者を配置することで、出店者同士の交流、来場者へのお声かけも自然とできた 「継続して出店することで認知度が上がった」 「マルシェ出店を通して自身の活動やサービスを直接参加者へ伝える機会となり、サロンへの集客に繋がるケースが見られた」 「リピュア体験者がレッスン予約へつながった」</p> <p>運営スタッフ 実行委員（3名）運営スタッフ（5名）、ボランティアスタッフ（2名） グループラインで常に情報共有。声かけや安全面も考慮しながら役割分担をすることでスタッフ間の連携及びイベント準備期間や当日も円滑な運営ができた。 「細かい配慮があつて初めての運営でも安心できた。また次回も参加したい」</p>
----------------	--

<p>6次年度以降 の展開</p>	<p>(ビジョンを見据えたくえで次年度以降に予定している展開)</p> <p>①毎月のKARIEマルシェ（県内各地）で築いてきた地域や出店やとのつながりを生かし、地域のこども食堂と連携した取り組みを進めていく</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食を通じた居場所づくり ・経済的、精神的な不安を抱える家庭への早期の関わり ・支援が必要な家庭を孤立する前に繋ぐ仕組みづくりを目指す <p>②年1（11月予定）産前産後ここままフェスタ開催 今回の産前産後ここままフェスタの意見を活かし、ママを中心に地域の人や場所、子育て世帯につながる活動を継続する。安心して子育てできる地域づくりに寄与していく。</p>
-----------------------	---

<p>7 実施した事業 全体への自己 評価とその理 由</p>	<p>①自己評価(5段階評価) 当てはまるところに○をつけてください。</p>												
	<table border="0"> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">と て も 良 か っ た</td> <td style="text-align: center;">良 か っ た</td> <td style="text-align: center;">ま あ ま あ 良 か っ た</td> <td style="text-align: center;">少 し 良 か っ た</td> <td style="text-align: center;">全 く 良 く な か っ た</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </table>		と て も 良 か っ た	良 か っ た	ま あ ま あ 良 か っ た	少 し 良 か っ た	全 く 良 く な か っ た		5	4	3	2	1
		と て も 良 か っ た	良 か っ た	ま あ ま あ 良 か っ た	少 し 良 か っ た	全 く 良 く な か っ た							
		5	4	3	2	1							
	1 課題設定は良かったか	<input checked="" type="radio"/>											
	2 解決策として良い手法だったか	<input type="radio"/>											
	3 自団体の実施体制は良かったか	<input type="radio"/>											
	4 他団体との協働体制は良かったか	<input type="radio"/>											
	5 対象者への周知は良かったか	<input type="radio"/>											
	<p>②上記の結果となった理由について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育てママ同士集まれ情報交換する場、ママ自身の話しもできる安心の場所の必要性が確認できた ・月1回継続してここママタイムがあることで続けて参加する方も増え、産前産後ここまママフェスタやKARIEマルシェにも足を運び、一度きりではない継続的な居場所、つながりの場となっている ・実行委員が3名いることで連携サポートしあうことで参加者にも寄り添うことができた ・他事業団体と交流もでき情報交換ができた ・ここま公式アカウントを立ち上げ運用 定期的に更新、運営代表KARIEアカウントと連動することで統一した情報の発信情報のシェアができた ・関係者インスタグラムで発信に加え、紙媒体チラシ700部を那覇市や隣接する保育園、カフェ、石嶺まちづくり協議会、KARIEマルシェなどで配布。掲示へ協力体制があった 												

	<ul style="list-style-type: none"> ・沖縄県、那覇市、琉球新報社、沖縄タイムス社、琉球放送株式会社の後援がいただき、事業の公共性・信頼性の向上につながった ・琉球放送のテレビ取材（Naomiのちょこっと道草しませんか？）やイベント当日取材が行われ、夕方と夜のニュースで2度放送されたことで産前産後期のママの課題や地域支援の重要性を広く発信することができた
<p>8 市への要望・ 欲しい支援等</p>	<p>なは市民活動支援事業に係る下記の項目に対して （①事業説明会 ②個別相談 ③募集期間 ④広報支援 ⑤オープンデータ 等）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・④の広報支援を強化してほしい <p>支援を必要とする家庭ほど情報に辿りつきにくい現状がある。 市の広報、関連施設を通じた周知や情報発信をお願いしたい</p>